

ふだんのくらしのしあわせを考える「福祉教育」

しょうがい とうじしゃ こうし ようせいこうざ
障害当事者講師養成講座
じゅこうせい ほしゅう
受講生募集

ぜん かかん
全4日間
さんかひ むりょう
参加費無料

横浜市・区の社会福祉協議会（以下「社協」）では、学校や地域、企業等の皆さんからの依頼を受けて、福祉を自分事として考えてもらうための「福祉教育（啓発）」の講座を実施しています。

「障害理解」を目的とした依頼の多くは、障害当事者の方が講師となって講座を実施しています。

この講座では「障害を社会モデル」として捉え、障害理解を伝えていくために「講師として求められること」「実際の現場で先輩講師がどのような講座を実施しているか」などをお伝えします。



講座を修了された方には、市・区社協に依頼があった福祉教育（啓発）の場で講師として活躍していただきます。（謝金1回5,000円予定）

障害理解について「伝えたい」「知ってほしい」という想いのある方、ぜひご参加ください！

※申込みいただいた方に参加にあたっての注意事項をお送りしますので、ご確認のうえご参加ください。

日程：全4日間

令和6年①1月26日（金）②1月31日（水）③2月13日（火）④2月19日（月）

※講座内容や時間などの詳細については裏面をご覧ください。

会場：横浜市健康福祉総合センター（横浜市中区桜木町1-1）会議室

対象：障害者手帳を所有し、講座の全日程に参加可能な、横浜市内に在住・在勤・在学の方

定員：8名（申込者が多数の場合は選考する場合があります）

締切：12月22日（金）

申込方法：メール、FAX、または下記申込フォームより「氏名（ふりがな）、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）、障害名または障害等級、受講にあたり必要な配慮、講師経験の有無、講師になって伝えたいこと（100～200字程度）」を明記のうえ、お申し込みください。

申込フォームはこちら→



問合せ：横浜市社会福祉協議会 市民活動支援課

横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター8階

電話：201-8620 FAX：201-1620

E-mail: yvc@yokohamashakyo.jp

令和5年度

【令和5年度障害当事者講師養成講座カリキュラム】

			研修内容	講師
1	令和6年 1月26日（金） 13:20～16:30 901・902	13:20～14:00	オリエンテーション・自己紹介	横浜市社会福祉協議会 市民活動支援課 職員
		14:00～14:15	私かなぜ講師活動を始めたのか？	令和4年度修了生
		14:15～14:30	休憩	
		14:30～15:30	講義：障害を社会モデルで理解する	桜美林大学 健康福祉学群 准教授 谷内 孝行 氏
		15:30～16:30	ワーク：自分の障害を社会モデルで考える	桜美林大学 健康福祉学群 准教授 谷内 孝行 氏
2	1月31日（水） 13:20～16:30 901・902	13:20～13:25	今日の流れ	横浜市社会福祉協議会 市民活動支援課 職員
		13:25～14:05	福祉教育に行くときの心構え	桜美林大学 健康福祉学群 准教授 谷内 孝行 氏
		14:05～14:15	休憩	
		14:15～14:35	先輩講師実践報告ポイント	桜美林大学 健康福祉学群 准教授 谷内 孝行 氏
		14:35～15:25	先輩講師の講話 講義のポイント	NPO法人 View-Net神奈川
		15:25～15:35	休憩	
		15:35～16:15	ワーク：模擬演習に向けて	桜美林大学 健康福祉学群 准教授 谷内 孝行 氏
16:15～16:30	模擬演習について	横浜市社会福祉協議会 市民活動支援課 職員		
3	2月13日（火） 13:00～17:00 901・902		模擬演習1日目	<ul style="list-style-type: none"> ・桜美林大学 健康福祉学群 准教授 谷内 孝行 氏 ・NPO法人 View-Net神奈川 ・地域活動支援センター所長
4	2月19日（月） 13:00～16:50 8F	13:00～15:40	模擬演習2日目	<ul style="list-style-type: none"> ・桜美林大学 健康福祉学群 准教授 谷内 孝行 氏 ・NPO法人 View-Net神奈川 ・地域活動支援センター所長
		15:40～16:50	修了式・修了オリエンテーション	横浜市社会福祉協議会 市民活動支援課 職員

※カリキュラムは変更する場合があります。

問合せ：横浜市社会福祉協議会 市民活動支援課
横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター8階
電話：201-8620 FAX:201-1620
E-mail:yvc@yokohamashakyo.jp

主催：横浜市社会福祉協議会

協力：横浜市18区社会福祉協議会



本事業は赤い羽根共同募金の
配分を受けて実施しています。